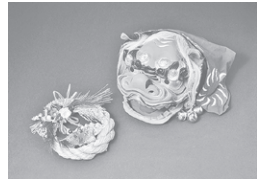




2015年
平成27年

年頭にあたり



黒木 満
釧路市議会議長



蝦名 大也
釧路市長

新年明けましておめでとございます

市民の皆様には、夢あふれる希望に満ちた新春を健やかに迎えることと、心からお慶び申し上げます。

昨年は、政府がデフレ脱却と日本経済の再生を目指した経済対策、財政政策、成長戦略により、全国的には景気回復と雇用拡大の兆しが見え始めたところでありました。

しかしながら、地域経済は、消費税増税後の消費の落ち込みなど、その兆し実感できないものであったと認識しております。

そうした中、武修館高等学校は、釧路市内の高校では35年ぶりとなる全国高等学校野球大会に出場されました。

北北海道代表として、はつらつとしたプレーは甲子園を沸かせるとともに、私たち市民に大きな感動や希望を与えていただきました。

また、喫緊の課題であります、災害に強いまちづくりを進める中で、地域住民の皆様の期待でもありました音別町行政センターが完成し、学校耐震化事業につきましても順次各学校の耐震化、大規模改修を進めており、本年3月に

明けまして おめでとございます

市民の皆様には、希望に満ちた輝かしい新春を健やかに迎えることと、心からお慶び申し上げます。また、平素より議会活動に対し、温かいご指導ご理解を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、デフレ脱却による景気回復への道は不透明であり、本格的な少子高齢化社会の到来などの環境変化により、地方自治体を取り巻く状況は一段と厳しくなっております。

「わかりやすい開かれた議会」を目指して

今日、地方分権が進み、自治体の役割や責任は大きく、多角化しています。このような中、議会は真に市民の皆様への思いをくみ上げ、市政運営に反映させると同時に、行政機関の施策を詳細にチェックし精査する責務があり、皆様の負託に応える使命があります。

早いもので、市議会議員の任期も残り4カ月余りとなりました。今任期中には、議会基本条例を制定し、「わかり

は、市役所防災庁舎が完成予定です。こうしたハード面とソフト面による安全で安心な生活ができるよう取り組みを進めてまいります。

今、全国的に人口減少問題がクローズアップされ、高度成長時代に拡大した都市のあり方も問われる中で、これからの将来が今後も輝く時代であるように、この人口減少問題に立ち向かっていくことが必要であります。こうした中で、昨年、釧路市連合町内会との連携協定を締結し、地域のコミュニティの要として、町内会活動が進むよう、加入促進も含め連携した取り組みを進めてまいります。

本年も釧路市の優れた自然環境や食などの地域資源を有効に生かし、市民の皆様と知恵と力を結集し、魅力あるまちづくりを進めてまいりたいと考えておりますので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

本年が、市民の皆様にとりまして、幸多き素晴らしい年となりますよう心よりご祈念申し上げます、年頭のご挨拶といたします。

「わかりやすい開かれた議会」を目指すことをスローガンに、本会議での一問一答方式の導入をはじめ、議会報告会の開催や議長交際費の公表などの諸改革を行いました。

集大成の年へ

さらに、政務活動費の領収書を平成26年度分から公開する他、議会自らがこれまで積み重ねてきた議会改革の成果の検証を行い、その結果を公表することで、市民の皆様により「議会が何を改革したか」を知っていただく集大成の年にしたいと考えております。

輝かしい未来に向けて

私たちは、本市の輝かしい未来に向け、住んで良かったと実感できるまちづくりに、議員一同、心を一つに取り組みんでいく所存であります。

結びに、市民の皆様そして釧路市にとりまして、本年が夢と希望に満ちあふれ、大いなる飛躍の年となりますことをご祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。

